

科目名	建築史 II		科目コード	1206	
開講学科	建築学科	単位数	2	形態	講義
教員名	杉本真一				
授業の目的及びテーマ					
西洋建築の流れを古代から 20 世紀まで、及び日本の近代を様式史の区分に従いながら学びます。					
授業概要					
「建築史 II」(西洋建築史)では、古代から近代までの西洋建築の展開を考察しながら、建築の世界において蓄積されてきた造形言語を知り、その価値観のあり方について理解することを目標としています。					
授業計画					
第 1 回：古典古代の建築 1 (古代エジプト建築、古代ギリシア建築) 第 2 回：古典古代の建築 2 (古代ローマ建築) 第 3 回：中世の建築 1 (初期キリスト建築；ビザンティン建築；プレ・ロマネスク建築) 第 4 回：中世の建築 2 (ロマネスク建築) 第 5 回：中世の建築 3 (ゴシック建築) 第 6 回：近世の建築 1 (ルネサンス建築) 第 7 回：近世の建築 2 (バロック建築；古典主義建築；新古典主義建築) 第 8 回：近世の建築 3 (歴史主義と折衷主義の建築) 第 9 回：近代の建築 1 (産業革命と建築 - 工業化時代の建築と技術；日本における西洋建築の受容) 第 10 回：近代の建築 2 (都市の近代的再編 - 都市改造と都市計画；19 世紀末の造形運動) 第 11 回：近代の建築 3 (前衛の運動 - 未来派、ロシア構成主義、デ・ステイル；表現主義の建築) 第 12 回：近代の建築 4 (アメリカにおける近代建築の形成；近代主義建築の成立) 第 13 回：近代の建築 5 (近代建築運動の拡がり；歴史様式とアール・デコ) 第 14 回：近代の建築 6 (近代主義の成熟と変容) 第 15 回：現代の建築 (近代への懐疑 - 地域、環境、伝統；ポスト・モダン建築)					
テキスト	「ヨーロッパ建築史」「近代建築史」(昭和堂)		参考文献		
評価方法:					
提出課題 2 件を以って評価する。					